

10月の天候

2019年（令和元年）10月の特徴：

○北・東・西日本では、気温がかなり高かった

北・東・西日本では、暖かい空気に覆われやすかったため、気温がかなり高く、北・東日本では、10月としては1946年以降で1位（北日本では1位タイ）の高温となった。

○台風第19号による記録的な大雨などで、北日本太平洋側と東日本では、降水量がかなり多かった

台風や低気圧、前線の影響を受けやすかったことに加え、南から湿った空気が流れ込んで、たびたび大雨となったため、降水量は北日本太平洋側と東日本でかなり多かった。11日から13日にかけては、台風第19号の影響で、東日本から東北地方の広い範囲で記録的な大雨となり、大きな被害が発生した。

○沖縄・奄美では、降水量が少なく、日照時間が多かった

沖縄・奄美では、高気圧に覆われやすく、気圧の谷や湿った空気の影響を受けにくかったため、降水量は少なく、日照時間は多かった。

1 概況

全国的に天気は数日の周期で変化したが、北日本太平洋側と東・西日本では、台風や低気圧及び前線、これらに向かって南から流れ込んだ暖かく湿った空気の影響で、曇りや雨の日が多く、たびたび大雨となった。このため、降水量は、北日本太平洋側と東日本でかなり多く、北日本日本海側と西日本で多かった。12日には台風第19号が伊豆半島に上陸し、関東甲信地方と東北地方を通過したため、11日から13日にかけて東日本から東北地方の広い範囲で大雨や暴風となった。箱根（神奈川県）では12日の日降水量が歴代の全国で1位となる922.5ミリを観測するなど、多くの地点で記録的な大雨となり、13都県で大雨特別警報の発表に至った。この影響で河川の氾濫が相次ぐなど、大きな被害が発生した。25日にも東日本の太平洋沿岸を進む低気圧に向かって南から暖かく湿った空気が流れ込んで、関東甲信地方や東北地方で大雨となり、河川の氾濫や土砂崩れなどの被害が発生した。一方、沖縄・奄美では、上旬と下旬を中心に高気圧に覆われて晴れた日が多く、気圧の谷や湿った空気の影響を受けにくかったため、降水量は少なく、日照時間は多かった。

気温は、中旬に大陸から冷たい空気が流れ込んで、北日本を中心に平年を下回る時期もあったが、総じて上空は暖かい空気に覆われやすく、南からの暖かく湿った空気も断続的に流れ込んだため、北・東・西日本ではかなり高く、北・東日本の月平均気温平年差は+1.5℃、+2.1℃と、10月としては1946年以降で1位（北日本では1位タイ）の高温となった。地点で見ると、全国の気象官署153地点のうち50地点で高い方から1位の値を記録した（タイを含む）。

2 気温、降水量、日照時間の気候統計値

(1) 平均気温

北・東・西日本でかなり高く、沖縄・奄美で高かった。甲府（山梨県）、高山（岐阜県）、多度津（香川県）等、43 地点で月平均気温の高い方からの 1 位の値を更新した。また、長野（長野県）、上野（三重県）、高知（高知県）等、7 地点で月平均気温の高い方からの 1 位タイの値を記録した。

(2) 降水量

北日本太平洋側と東日本でかなり多く、北日本日本海側と西日本で多かった。宮古（岩手県）、仙台（宮城県）、秩父（埼玉県）等、16 地点で月降水量の多い方からの 1 位の値を更新した。一方、沖縄・奄美で少なかった。与那国島（沖縄県）で月降水量の少ない方からの 1 位の値を更新した。

(3) 日照時間

東日本日本海側でかなり少なく、北・東日本太平洋側と西日本で少なかった。一方、北日本日本海側と沖縄・奄美で多かった。南大東島（沖縄県）で月間日照時間の多い方からの 1 位の値を更新した。

地域平均平年差（比）と階級（2019年10月）

	気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)
北日本	1.5 (+)*	195 (+)*	98 (○)	北海道	1.3 (+)*	120 (+)	102 (○)
		日 118 (+)	日 104 (+)			日 75 (-)	日 109 (+)
		太 262 (+)*	太 93 (-)			オ 98 (○)	オ 109 (+)
				東北	1.8 (+)*	太 188 (+)*	太 91 (-)
東日本	2.1 (+)*	263 (+)*	81 (-)	関東甲信	2.3 (+)*	293 (+)*	92 (-)
		日 154 (+)*	日 82 (-)*			日 189 (+)*	日 94 (-)
		太 293 (+)*	太 81 (-)			太 365 (+)*	太 90 (-)
西日本	1.8 (+)*	140 (+)	92 (-)	北陸	1.6 (+)*	154 (+)*	82 (-)*
		日 132 (+)	日 93 (-)			東海	2.2 (+)*
		太 146 (+)	太 91 (-)	近畿	2.0 (+)*	194 (+)*	79 (-)*
						日 186 (+)*	日 78 (-)*
沖縄・奄美	0.6 (+)	45 (-)	110 (+)	中国	1.8 (+)*	太 197 (+)*	太 80 (-)*
						119 (+)	87 (-)
						陰 130 (+)	陰 83 (-)*
						陽 106 (+)	陽 93 (-)
				四国	2.1 (+)*	165 (+)	94 (-)
				九州北部	1.6 (+)*	123 (○)	99 (○)
				九州南部	1.6 (+)*	99 (○)	97 (○)
				・奄美	本 1.8 (+)*	本 103 (+)	本 98 (○)
					奄 0.9 (+)	奄 82 (○)	奄 94 (○)
				沖縄	0.4 (○)	31 (-)*	116 (+)

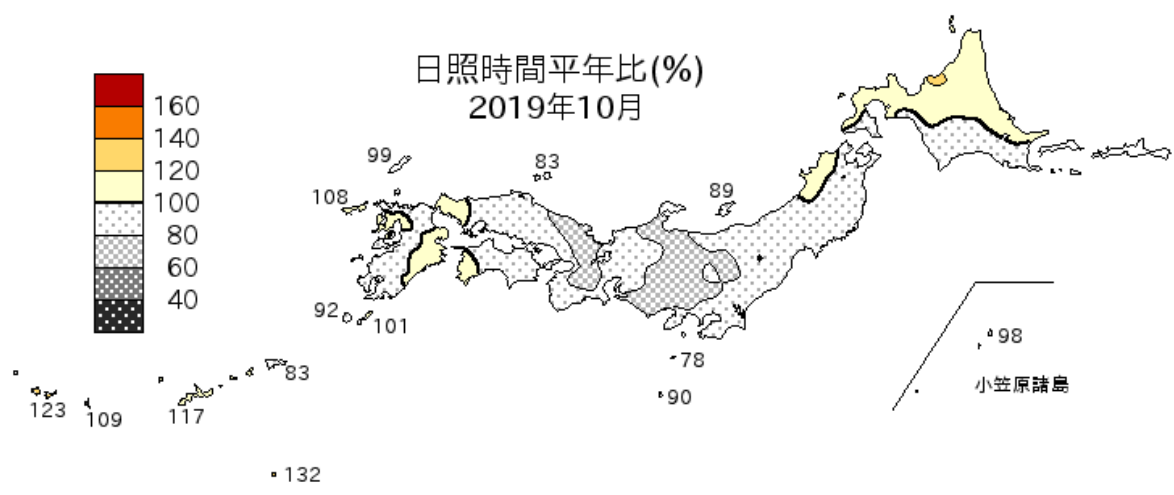
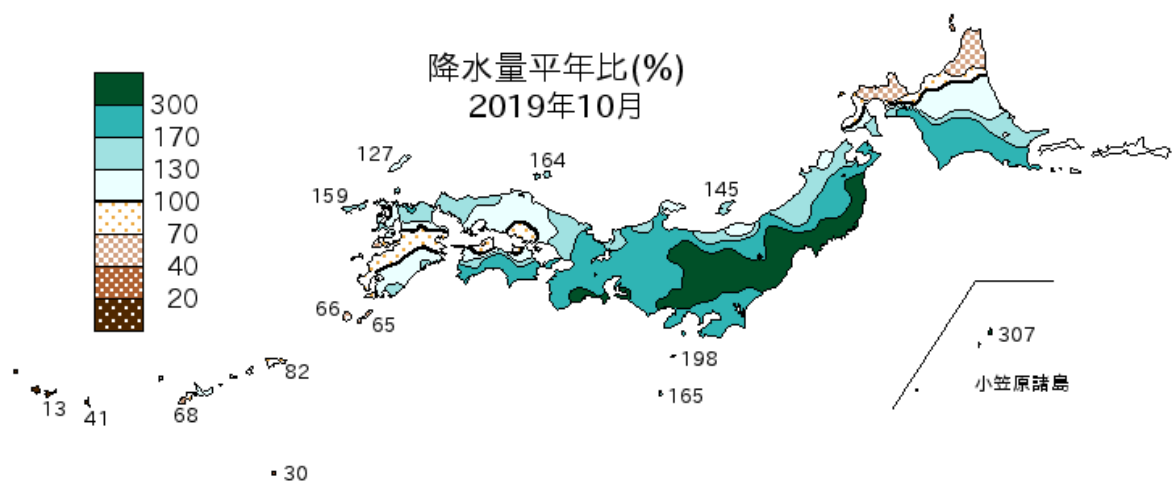
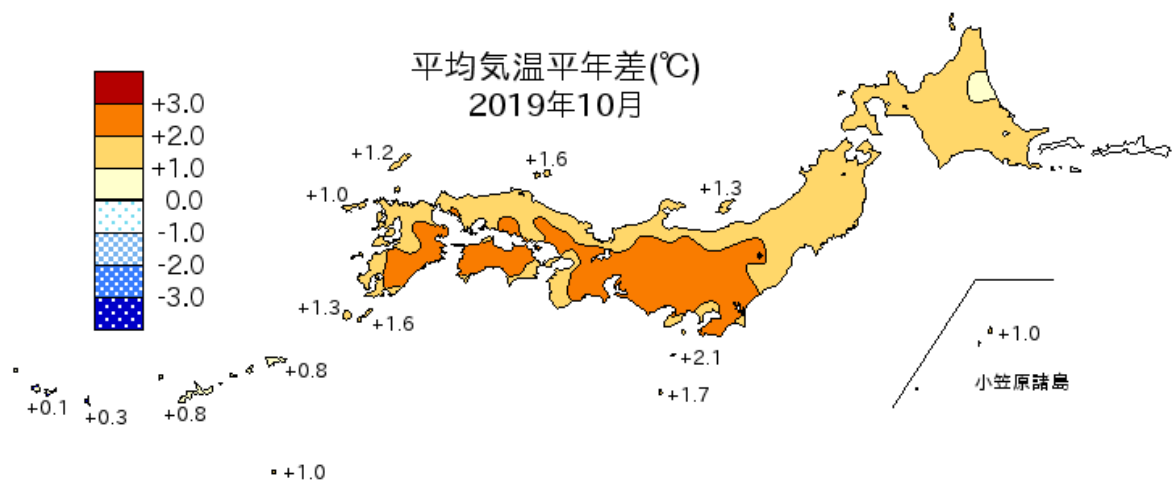
階級表示 ー:低い(少ない) ○:平年並 +:高い(多い)
*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
オ:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は153地点である。

- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981~2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981~2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。
- ・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2019年10月）



3 旬別の天候経過

上旬：高気圧と低気圧が交互に通過し、天気は数日の周期で変化したが、東・西日本太平洋側や沖縄・奄美では高気圧に覆われやすく、晴れた日が多かった。期間の前半は、台風第18号と台風第18号から変わった温帯低気圧が、沖縄・奄美付近から日本海、北日本を通過し、広い範囲で大雨、大荒れとなった。また、北・東・西日本では、期間の前半を中心に暖かい空気に覆われて気温が上昇し、多くの地点で真夏日を観測するなど、かなりの高温となった。

旬平均気温は、北・東・西日本でかなり高く、沖縄・奄美で高かった。

旬降水量は、北日本と東日本日本海側が多かった。一方、東日本太平洋側と西日本日本海側、沖縄・奄美で少なかった。西日本太平洋側では平年並だった。

旬間日照時間は、東日本太平洋側と沖縄・奄美でかなり多く、西日本太平洋側が多かった。北日本と東・西日本日本海側では平年並だった。

中旬：期間の中頃は高気圧に覆われて晴れた日もあったが、台風や低気圧、前線、湿った空気の影響を受けやすく、東・西日本太平洋側や沖縄・奄美を中心に広い範囲で曇りや雨の日が多かった。12日には台風第19号が伊豆半島に上陸し、関東甲信地方と東北地方を通過したため、11日から13日にかけて東日本から東北地方を中心に広い範囲で大雨、暴風、高波、高潮となった。箱根（神奈川県）では12日の日降水量が歴代の全国で1位となる922.5ミリ、筆甫（宮城県）でも558.0ミリを観測するなど、多くの地点で記録的な大雨となり、13都県で大雨特別警報の発表に至った。この大雨の影響で、広い範囲で河川の氾濫が相次いだほか、土砂災害や浸水害など大きな被害が発生した。また、江戸川臨海（東京都）で観測史上1位となる最大瞬間風速43.8メートルを記録するなど、記録的な暴風となった所もあった。その後も、18日から19日にかけて南から湿った空気が流れ込んで前線の活動が活発となり、東・西日本太平洋側を中心に大雨となった所があった。北・東日本太平洋側の旬降水量平年比はそれぞれ523%、677%と、1961年以降で1位の多雨となった。各地域の気温は、期間のはじめと終わりは南から暖かい空気が流れ込んだため平年を上回ったが、期間の中頃は大陸から冷たい空気が流れ込んだため、北日本を中心に平年を下回る時期もあり、札幌（北海道）では初霜と初氷をいずれも平年より9日早い16日と18日にそれぞれ観測した。

旬平均気温は、東・西日本で高かった。北日本と沖縄・奄美では平年並だった。

旬降水量は、北・東日本でかなり多く、西日本で多かった。沖縄・奄美では平年並だった。

旬間日照時間は、東・西日本太平洋側と沖縄・奄美でかなり少なく、北日本太平洋側と東・西日本日本海側で少なかった。北日本日本海側では平年並だった。

下旬：高気圧と低気圧が交互に通過し、天気は数日の周期で変化したが、台風や低気圧が本州南岸から日本の東をたびたび通過したため、北・西日本太平洋側と東日本では曇りや雨の日が多かった。また、南から暖かく湿った空気が流れ込みやすく、太平洋側を中心に大雨となる日もあった。21日から22日は、台風第20号や台風第20号から変わった温帯低気圧と活発な前線の影響で東日本太平洋側を中心に、大雨となった所があった。また、24日から26日にかけては、西日本、東日本、北日本の太平洋沿岸を進んだ低気圧に南から湿った空気が流れ込み、台風第21号周辺の湿った空気の影響も受けて、大気の状態が非常に不安定となった。このため、北・東・西日本太平洋側の広い範囲で大雨となり、佐倉（千葉県）では25日の日降水量が観測史上1位となる248.0ミリを観測した。この影響で、関東地方や東北地方では河川の氾濫や土砂災害などの大きな被害が発生した所があった。一方、北日本日本海側と沖縄・奄美では高気

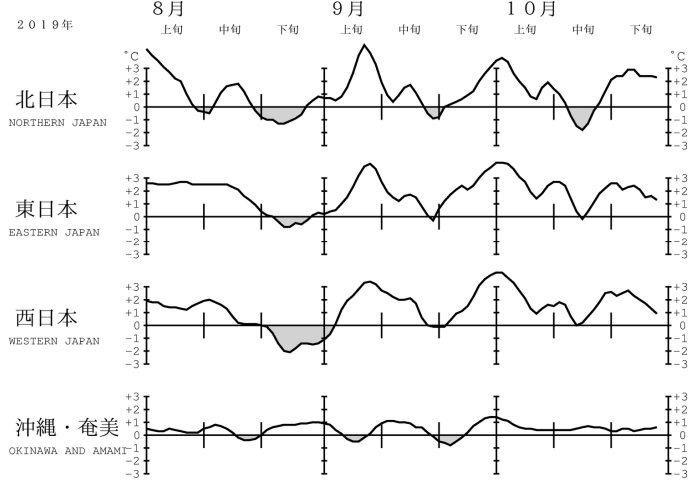
圧に覆われやすく、晴れた日が多かった。気温は、北日本を中心に暖かい空気に覆われやすく、南からも暖かく湿った空気が流れ込んだため、北・東・西日本ではかなり高く、北日本の旬平均気温平年差は+2.5℃と、1961年以降で1位の高温となった。

旬平均気温は、北・東・西日本でかなり高かった。沖縄・奄美では平年並だった。

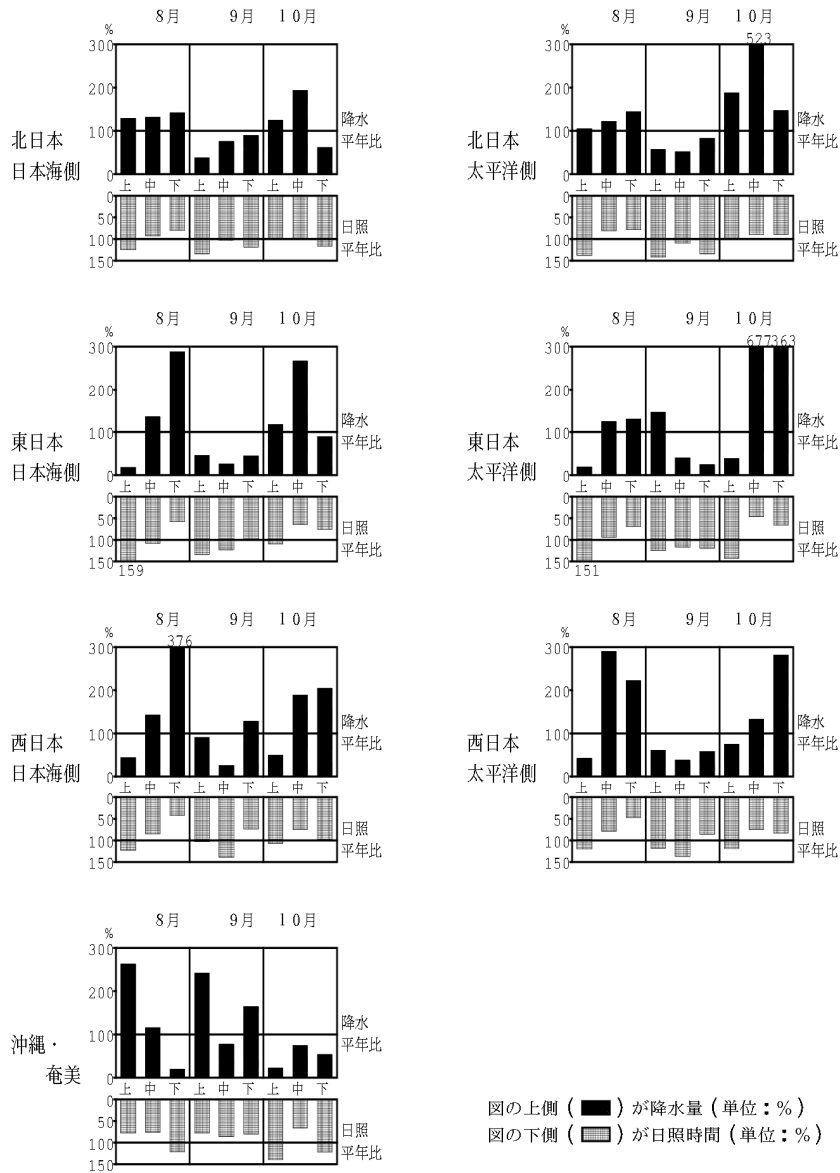
旬降水量は、東・西日本太平洋側でかなり多く、北日本太平洋側と西日本日本海側が多かった。一方、北日本日本海側と沖縄・奄美では少なかった。東日本日本海側では平年並だった。

旬間日照時間は、北・西日本太平洋側と東日本で少なかった。一方、北日本日本海側と沖縄・奄美が多かった。西日本日本海側では平年並だった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

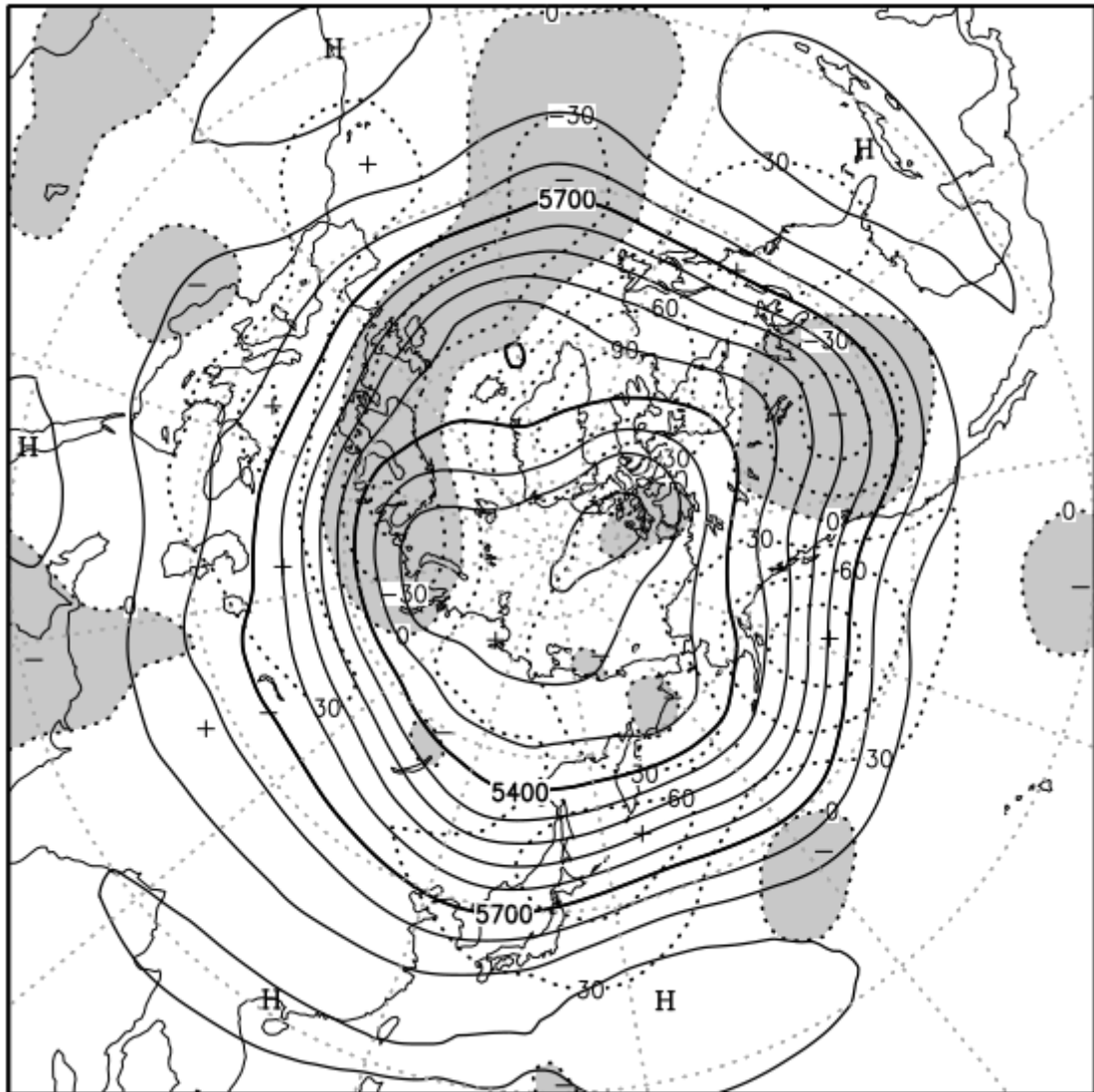


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：日本付近では、北日本を中心に日本の東海上にかけて高度が高く、北・東・西日本では暖かい空気に覆われやすかった。また、日本の南東海上では亜熱帯高気圧が強く、北・東日本太平洋側を中心に湿った空気が流れ込みやすかった。



2019年10月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2019年10月

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
札幌	13.3	(+1.5)	+*	97.0	(89)	○	9	158.6	(104)	○
稚内	12.4	(+1.3)	+	55.0	(41)	-*	9	149.5	(110)	+
北見枝幸	11.3	(+1.3)	+	70.5	(55)	-	12	166.7	(113)	+
旭川	10.2	(+1.0)	+	133.5	(128)	+	10	142.0	(108)	+
留萌	12.0	(+1.1)	+*	101.0	(77)	-	10	156.8	(122)	+
羽幌	12.1	(+1.1)	+*	87.0	(56)	-	11	146.1	(113)	+
岩見沢	11.7	(+1.1)	+	119.5	(110)	+	8	160.3	(109)	+
倶知安	10.9	(+1.5)	+*	77.5	(58)	-*	9	146.6	(111)	+
小樽	12.9	(+1.4)	+*	66.5	(51)	-*	12	151.6	(104)	○
寿都	13.3	(+1.4)	+*	68.5	(50)	-*	12	137.1	(107)	+
網走	11.9	(+1.3)	+*	94.5	(134)	+	11	172.3	(108)	+
紋別	11.3	(+1.0)	+	74.5	(100)	○	9	167.5	(107)	+
雄武	10.4	(+0.9)	+	92.5	(104)	○	10	168.8	(108)	+
釧路	12.1	(+1.5)	+*	183.0	(193)	+*	8	161.0	(89)	-
根室	12.6	(+1.3)	+*	190.0	(179)	+*	11	145.0	(86)	-
帯広	11.2	(+1.2)	+*	150.0	(200)	+*	9	161.1	(92)	-
広尾	12.0	(+1.1)	+*	334.5	(195)	+*	12	133.7	(80)	-*
室蘭	14.3	(+1.7)	+*	124.5	(134)	+	10	172.1	(101)	○
苫小牧	12.6	(+1.3)	+*	261.0	(252)	+*	11	158.3	(97)	○
浦河	13.7	(+1.7)	+*	211.5	(213)	+*	9	161.8	(93)	○
函館	14.1	(+1.9)	+*	137.5	(138)	+	9	146.3	(87)	-
江差	14.8	(+1.4)	+*	96.0	(88)	○	11	147.0	(103)	○
青森	15.1	(+2.0)	+*	172.0	(166)	+*	13	148.9	(99)	○
深浦	14.7	(+1.2)	+*	186.5	(120)	+	16	133.2	(102)	○
むつ	14.3	(+1.9)	+*	195.5	(178)	+*	13	140.2	(88)	-
八戸	14.9	(+1.9)	+*	315.5	(362)	+*	11	155.1	(96)	○
秋田	16.0	(+2.0)	+*	240.0	(153)	+*	16	151.8	(104)	○
盛岡	14.1	(+2.0)	+*	206.0	(222)	+*	10	120.6	(83)	-
大船渡	15.8	(+1.8)	+*	508.0	(361)	+*	13	124.8	(89)	-
宮古	14.7	(+1.4)	+*	675.0	(537)	+*	14	129.9	(84)	-
仙台	16.9	(+1.7)	+*	644.5	(528)	+*	14	135.2	(91)	-
石巻	16.3	(+1.8)	+*	437.5	(367)	+*	12	139.4	(90)	-
山形	15.4	(+1.8)	+*	307.0	(332)	+*	12	118.4	(90)	-
新庄	14.5	(+1.8)	+*	233.0	(149)	+*	15	92.3	(88)	-
酒田	16.8	(+1.7)	+*	278.0	(154)	+*	17	126.0	(89)	-
福島	16.7	(+1.6)	+*	419.0	(352)	+*	14	126.4	(93)	-
若松	15.8	(+2.3)	+*	249.0	(249)	+*	14	107.5	(88)	-
白河	15.4	(+1.9)	+*	591.5	(436)	+*	15	138.5	(100)	○
小名浜	18.1	(+1.7)	+*	536.0	(308)	+*	14	131.5	(86)	-
水戸	18.3	(+2.3)	+*	370.5	(221)	+*	13	129.9	(92)	-
館野(つくば)	18.4	(+2.4)	+*	377.0	(227)	+*	16	116.7	(85)	-
宇都宮	18.3	(+2.2)	+*	520.5	(355)	+*	15	118.9	(82)	-
日光	11.4	(+2.3)	+*	844.5	(418)	+*	16	95.5	(74)	-

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
前橋	18.9	(+2.4)	+*	432.5	(374)	+*	16	134.1	(83)	—
熊谷	19.2	(+2.2)	+*	447.5	(306)	+*	14	116.9	(79)	—
秩父	17.5	(+2.6)	+*	818.5	(523)	+*	14	97.0	(74)	—
東京	19.4	(+1.9)	+*	529.5	(268)	+*	16	112.8	(86)	—
大島	20.3	(+1.8)	+*	939.0	(285)	+*	18	110.7	(81)	—
三宅島	22.5	(+2.1)	+*	758.0	(198)	+*	18	85.7	(78)	—
八丈島	22.4	(+1.7)	+*	771.0	(165)	+*	19	96.2	(90)	—
父島	27.2	(+1.0)	+*	405.0	(307)	+*	13	176.2	(98)	○
千葉	20.1	(+2.1)	+*	441.0	(237)	+*	15	111.3	(82)	—
銚子	20.6	(+1.9)	+*	428.0	(182)	+*	16	132.0	(94)	—
館山	20.3	(+2.2)	+*	634.5	(289)	+*	14	119.2	(87)	—
勝浦	20.6	(+2.3)	+*	469.5	(174)	+*	16	130.8	(93)	○
横浜	19.9	(+1.9)	+*	464.5	(226)	+*	14	116.5	(83)	—
長野	16.4	(+2.5)	+*	282.5	(341)	+*	13	117.7	(77)	—*
松本	15.7	(+2.5)	+*	349.0	(342)	+*	11	112.5	(70)	—*
諏訪	15.2	(+2.3)	+*	266.5	(237)	+*	14	121.1	(75)	—*
軽井沢	12.2	(+2.2)	+*	548.5	(457)	+*	15	108.8	(77)	—*
飯田	16.9	(+2.5)	+*	255.0	(191)	+*	13	118.9	(78)	—*
甲府	19.1	(+2.6)	+*	363.5	(290)	+*	12	125.2	(78)	—
河口湖	14.8	(+2.4)	+*	627.5	(355)	+*	14	102.8	(75)	—
静岡	21.0	(+2.1)	+*	622.0	(311)	+*	14	122.8	(76)	—*
浜松	21.2	(+2.3)	+*	438.0	(266)	+*	14	119.2	(73)	—*
御前崎	21.5	(+2.1)	+*	482.5	(226)	+*	12)	121.7	(74)	—*
三島	20.3	(+2.3)	+*	570.0	(310)	+*	14	123.4	(82)	—
石廊崎	21.2	(+1.9)	+*	387.5]	()		12)	133.2)	(81)	—
網代	20.0	(+1.7)	+*	469.5	(242)	+*	15	107.7	(83)	—
名古屋	20.3	(+2.2)	+*	356.5	(278)	+*	13	147.0	(87)	—
伊良湖	20.8	(+2.2)	+*	606.0	(371)	+*	13	132.7	(80)	—
岐阜	20.3	(+2.2)	+*	296.5	(236)	+*	14	143.9	(83)	—*
高山	15.5	(+2.6)	+*	305.5	(229)	+*	12	104.7	(83)	—
津	20.4	(+2.1)	+*	390.5	(259)	+*	13	137.0)	(83)	—
上野	18.6	(+2.5)	+*	368.0	(321)	+*	14	110.0	(76)	—*
尾鷲	20.4	(+2.1)	+*	1267.5	(320)	+*	15	116.3	(82)	—
四日市	19.3	(+2.4)	+*	315.0	(213)	+*	12	131.5	(84)	—
新潟	17.7	(+1.4)	+*	188.5	(118)	+	14	122.2	(87)	—
相川	18.2	(+1.3)	+*	181.0	(145)	+	12	136.2	(89)	—
高田	17.4	(+1.4)	+*	317.0	(150)	+*	15	110.7	(82)	—
富山	17.9	(+1.5)	+	286.5	(178)	+*	15	103.5	(73)	—*
伏木	18.1	(+1.5)	+*	289.5	(189)	+*	12	114.5	(79)	—*

地点名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級			降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)			(h)	(%)	
金 沢 輪 島	18.7	(+1.6)	+	286.5	(161)	+	13	115.3	(77)	-
	17.6	(+1.7)	+	187.5	(120)	+	13	123.6	(87)	-
福 井 敦 賀	18.5	(+1.9)	+	248.0	(171)	+	17	127.5	(84)	-
	19.3	(+1.7)	+	203.0	(150)	+	13	118.1	(81)	-
彦 根	19.4	(+2.3)	+	261.0	(226)	+	11	143.4	(88)	-
京 都 舞 鶴	20.0	(+2.2)	+	215.0	(178)	+	14	121.5	(77)	-*
	18.4	(+1.9)	+	271.5	(187)	+	15	90.9	(70)	-*
大 阪	20.7	(+1.7)	+	214.0	(191)	+	10	135.8	(83)	-
神 戸 神 戸	21.2	(+1.9)	+	160.0	(163)	+	10	136.8	(80)	-
	18.1	(+2.0)	+	234.0	(145)	+	15	89.9	(76)	-*
姫 路 洲 本	19.6	(+2.3)	+	131.0	(139)	+	9	142.2	(83)	-
	19.8	(+1.9)	+	287.5	(220)	+	10	135.5	(81)	-*
奈 良	19.3	(+2.7)	+	279.0	(251)	+	12	112.2	(73)	-*
和 歌 山 潮 岬	20.7	(+1.9)	+	237.0	(195)	+	11	136.0	(80)	-*
	21.7	(+1.5)	+	576.5	(236)	+	14	135.8	(83)	-
岡 山 津 山	19.8	(+1.7)	+	77.0	(95)	○	6	157.2	(91)	-
	17.5	(+2.1)	+	90.5	(105)	+	8	133.1	(86)	-
広 島 呉 福 山	20.3	(+2.0)	+	105.5	(120)	+	8	175.2	(96)	○
	20.6	(+1.9)	+	90.5	(108)	+	9	170.7	(96)	-
	19.5	(+2.1)	+	79.0	(100)	+	8	168.1	(94)	-
松 江 西 郷 浜 田	18.6	(+1.8)	+	153.5	(128)	+	13	132.7	(84)	-
	18.1	(+1.6)	+	187.5	(164)	+	11	132.3	(83)	-
	18.7	(+1.3)	+	135.5	(132)	+	11	150.6	(90)	-
鳥 取 米 子 境	18.5	(+1.8)	+	215.0	(149)	+	14	115.7	(78)	-*
	18.6	(+1.6)	+	121.5	(94)	○	14	132.1	(83)	-
	19.0	(+1.7)	+	146.0	(113)	+	12	126.7	(80)	-*
徳 島	20.8	(+1.9)	+	289.0	(198)	+	10	141.0	(85)	-
高 松 多 度 津	20.7	(+2.3)	+	118.0	(113)	+	7	147.4	(87)	-
	20.7	(+2.2)	+	80.0	(86)	○	6	153.8	(89)	-
松 山 宇 和 島	20.7	(+2.0)	+	65.5	(68)	○	8	157.9	(89)	-
	20.8	(+2.0)	+	132.5	(120)	+	7	177.7	(102)	○
高 知 宿 毛 清 水 室 戸 岬	21.9	(+2.6)	+	400.0	(241)	+	10	173.4	(95)	-
	21.3	(+2.1)	+	361.0	(254)	+	9	183.5	(100)	○
	22.8	(+1.8)	+	390.0	(170)	+	13	183.3	(100)	○
	21.1	(+1.7)	+	469.5	(232)	+	12	178.3	(100)	○
山 口 下 関 萩	19.2	(+2.1)	+	114.0	(143)	+	6	177.9	(107)	+
	20.6	(+1.2)	+	110.5	(157)	+	6	177.9	(100)	○
	18.8	(+1.5)	+	134.0	(145)	+	11	162.3	(101)	○

地名	平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比)階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級	
	(°C)	(°C)		(mm)	(%)		(h)	(%)
福岡	20.5	(+1.3)	+	136.5	(185)	+	7	165.8 (94) -
飯塚	19.1	(+1.7)	+*	115.0	(154)	+	8	164.7 (95) -
大分	20.8	(+2.2)	+*	107.5	(89)	+	7	170.8 (102) ○
日田	19.3	(+2.2)	+*	74.5	(96)	○	7	165.2 (100) ○
長崎	20.9	(+1.2)	+	123.0	(143)	+	7	185.7 (102) ○
厳原	19.6	(+1.2)	+*	124.0	(127)	○	6	161.6 (99) ○
平戸	20.0	(+1.1)	+*	128.0	(135)	+	8	153.4 (86) -
佐世保	20.8	(+1.1)	+	66.0	(76)	○	6	197.4 (103) ○
雲仙	16.4	(+1.4)	+	81.5	(68)	○	9	146.9 (103) ○
福江	20.3	(+1.0)	+	173.0	(159)	+	6	193.9 (108) ○
佐賀	20.5	(+1.9)	+*	100.0	(132)	○	5	194.7 (103) ○
熊本	20.9	(+1.8)	+*	61.0	(77)	○	7	183.3 (97) ○
人吉	19.7	(+2.3)	+*	92.5	(99)	○	9	155.2 (94) ○
牛深	22.2	(+1.4)	+*	38.0	(46)	○	5	192.6 (99) ○
宮崎	21.7	(+2.3)	+*	210.5	(116)	+	10	179.0 (101) ○
延岡	20.8	(+2.1)	+*	236.5	(131)	+	8	190.7 (107) +
都城	20.9	(+2.3)	+*	143.0	(124)	+	8	167.6 (95) ○
油津	22.2	(+1.7)	+*	331.0	(170)	+	8	164.0 (100) ○
鹿児島	23.0	(+1.8)	+*	100.5	(99)	+	7	177.3 (95) ○
阿久根	21.2	(+1.5)	+*	66.0	(77)	○	8	178.5 (94) -
枕崎	22.1	(+1.7)	+*	79.0	(80)	○	6	175.1 (94) ○
屋久島	23.2	(+1.3)	+*	197.5	(66)	-	11	110.1 (92) ○
種子島	23.5	(+1.6)	+*	108.0	(65)	○	10	156.8 (101) ○
名瀬	24.5	(+0.8)	+	191.5	(82)	○	15	93.1 (83) -
沖永良部	25.7	(+0.9)	+	130.5	(82)	○	10	181.2 (105) ○
那覇	26.0	(+0.8)	+	104.5	(68)	○	4	198.8 (117) +
名護	25.6	(+0.8)	+	156.5	(104)	○	9	181.0 (107) ○
久米島	25.8	(+0.8)	+	36.5	(26)	-*	3	183.9 (110) +
宮古島	25.7	(+0.3)	○	63.5	(41)	-	6	167.7 (109) ○
石垣島	26.0	(+0.1)	○	26.5	(13)	-*	6	194.6 (123) +
西表島	25.7	(+0.6)	+	57.5	(27)	-*	4	185.9 (127) +
与那国島	25.6	(+0.2)	○	14.5	(6)	-*	4	168.9 (123) +
南大東島	26.5	(+1.0)	+	49.5	(30)	-	9	237.4 (132) +*

(注) 1. 平年値は1981～2010年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+:高い(多い) ○:平年並 -:低い(少ない)

各階級の区分値は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1981～2010年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に*を付加した。この場合には

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

と表現できる。

3. 値の横に) や] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが、]付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

6 順位更新表 2019年10月

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
1	札幌	13.3	+1.5	13.2 (2005)	1876	11.8
	浦河	13.7	+1.7	13.6 (1979)	1927	12.0
	函館	14.1	+1.9	14.0 (1998)	1872	12.2
	青森	15.1	+2.0	14.9 (1998)	1882	13.1
	むつ	14.3	+1.9	13.9 (2012)	1935	12.4
	八戸	14.9	+1.9	14.5 (1998)	1936	13.0
	秋田	16.0	+2.0	15.9 (1998)	1882	14.0
	盛岡	14.1	+2.0	13.9 (2013)	1923	12.1
	仙台	16.9	+1.7	16.8 (1998)	1926	15.2
	石巻	16.3	+1.8	16.2 (1998)	1887	14.5
	白河	15.4	+1.9	15.3 (2013)	1940	13.5
	長野	16.4 =	+2.5	16.4 (2013)	1889	13.9
	宇都宮	18.3	+2.2	18.2 (1994)	1890	16.1
	高山	15.5	+2.6	15.4 (1998)	1899	12.9
	松本	15.7	+2.5	15.6 (2013)	1898	13.2
	諏訪	15.2	+2.3	15.0 (2013)	1945	12.9
	軽井沢	12.2	+2.2	12.0 (2013)	1925	10.0
	前橋	18.9	+2.4	18.3 (1994)	1897	16.5
	熊谷	19.2	+2.2	18.7 (2018)	1897	17.0
	水戸	18.3	+2.3	18.0 (1998)	1897	16.0
	岐阜	20.3	+2.2	20.2 (2013)	1883	18.1
	名古屋	20.3	+2.2	20.2 (2013)	1890	18.1
	飯田	16.9	+2.5	16.6 (2013)	1898	14.4
	甲府	19.1	+2.6	18.6 (2013)	1894	16.5
	河口湖	14.8	+2.4	14.7 (1998)	1933	12.4
	秩父	17.5	+2.6	16.9 (1994)	1926	14.9
	館野	18.4	+2.4	18.0 (1998)	1921	16.0
	上野	18.6 =	+2.5	18.6 (2013)	1937	16.1
	伊良湖	20.8	+2.2	20.6 (2013)	1947	18.6
	浜松	21.2	+2.3	21.0 (2013)	1883	18.9
	御前崎	21.5	+2.1	21.2 (1961)	1932	19.4
	尾鷲	20.4	+2.1	20.0 (2013)	1938	18.3
	石廊崎	21.2	+1.9	20.8 (2013)	1939	19.3
	網代	20.0 =	+1.7	20.0 (1994)	1937	18.3
	横浜	19.9	+1.9	19.7 (2018)	1896	18.0
	館山	20.3	+2.2	20.2 (1998)	1968	18.1
	勝浦	20.6	+2.3	20.1 (1998)	1906	18.3
	大島	20.3	+1.8	20.1 (1998)	1939	18.5
	三宅島	22.5	+2.1	22.2 (1998)	1942	20.4
	千葉	20.1	+2.1	19.9 (1998)	1966	18.0
	彦根	19.4	+2.3	19.3 (2013)	1893	17.1
	呉	20.6 =	+1.9	20.6 (1998)	1894	18.7
	姫路	19.6	+2.3	19.4 (1998)	1948	17.3
	神戸	21.2 =	+1.9	21.2 (2013)	1897	19.3
	潮岬	21.7	+1.5	21.6 (1998)	1913	20.2
	奈良	19.3	+2.7	18.9 (2013)	1953	16.6
	多度津	20.7	+2.2	20.6 (1998)	1892	18.5
	高松	20.7	+2.3	20.6 (1998)	1941	18.4

	高知	21.9 =	+2.6	21.9 (2016)	1886	19.3
	室戸岬	21.1 =	+1.7	21.1 (1998)	1920	19.4
2	留萌	12.0 =	+1.1	12.1 (2005)	1943	10.9
	小樽	12.9	+1.4	13.0 (1998)	1943	11.5
	釧路	12.1	+1.5	12.4 (2012)	1910	10.6
	根室	12.6	+1.3	12.7 (2005)	1879	11.3
	室蘭	14.3	+1.7	14.4 (1998)	1923	12.6
	江差	14.8	+1.4	15.1 (1998)	1941	13.4
	俱知安	10.9	+1.5	11.3 (1998)	1944	9.4
	大船渡	15.8	+1.8	16.0 (1998)	1963	14.0
	新庄	14.5 =	+1.8	14.8 (2013)	1957	12.7
	若松	15.8	+2.3	16.0 (2013)	1953	13.5
	小名浜	18.1 =	+1.7	18.5 (1994)	1910	16.4
	輪島	17.6 =	+1.7	18.1 (1998)	1929	15.9
	津	20.4	+2.1	20.5 (1998)	1889	18.3
	静岡	21.0	+2.1	21.1 (2013)	1940	18.9
	三島	20.3	+2.3	20.4 (2013)	1930	18.0
	四日市	19.3 =	+2.4	19.6 (1998)	1966	16.9
	日光	11.4	+2.3	11.5 (1998)	1944	9.1
	松江	18.6 =	+1.8	18.9 (1998)	1940	16.8
	境	19.0 =	+1.7	19.4 (1998)	1883	17.3
	豊岡	18.1 =	+2.0	18.5 (1998)	1918	16.1
	舞鶴	18.4 =	+1.9	18.7 (1998)	1947	16.5
	京都	20.0 =	+2.2	20.1 (1998)	1881	17.8
	広島	20.3	+2.0	20.5 (1998)	1879	18.3
	福山	19.5	+2.1	19.8 (1998)	1942	17.4
	洲本	19.8	+1.9	19.9 (1998)	1919	17.9
	和歌山	20.7	+1.9	20.9 (1998)	1879	18.8
	佐賀	20.5 =	+1.9	21.4 (2016)	1890	18.6
	日田	19.3 =	+2.2	20.4 (2016)	1942	17.1
	大分	20.8	+2.2	21.1 (2016)	1887	18.6
	延岡	20.8 =	+2.1	21.4 (2016)	1961	18.7
	人吉	19.7	+2.3	20.9 (2016)	1943	17.4
	都城	20.9	+2.3	21.5 (2016)	1942	18.6
	枕崎	22.1 =	+1.7	23.1 (2016)	1923	20.4
	松山	20.7	+2.0	21.1 (2016)	1890	18.7
	徳島	20.8	+1.9	21.1 (1998)	1891	18.9
	宿毛	21.3	+2.1	21.9 (2016)	1943	19.2
	清水	22.8 =	+1.8	23.0 (2016)	1940	21.0
3	宮古	14.7 =	+1.4	14.9 (1998)	1883	13.3
	酒田	16.8	+1.7	17.1 (2013)	1937	15.1
	山形	15.4	+1.8	15.6 (1998)	1889	13.6
	相川	18.2	+1.3	18.7 (2013)	1911	16.9
	金沢	18.7	+1.6	19.3 (1998)	1882	17.1
	福井	18.5	+1.9	18.8 (1998)	1897	16.6
	敦賀	19.3	+1.7	19.7 (1998)	1897	17.6
	銚子	20.6	+1.9	20.7 (2018)	1887	18.7
	西郷	18.1 =	+1.6	18.6 (2013)	1939	16.5
	米子	18.6 =	+1.6	19.0 (1998)	1939	17.0
	鳥取	18.5	+1.8	18.9 (1998)	1943	16.7
	津山	17.5	+2.1	17.8 (1998)	1943	15.4
	岡山	19.8	+1.7	20.3 (1998)	1891	18.1
	飯塚	19.1	+1.7	19.7 (2016)	1935	17.4
	阿久根	21.2 =	+1.5	22.0 (2016)	1939	19.7
	宮崎	21.7	+2.3	22.1 (2016)	1886	19.4
	油津	22.2	+1.7	22.7 (2016)	1949	20.5
	宇和島	20.8 =	+2.0	21.5 (2016)	1922	18.8

	父島	27.2 =	+1.0	27.5 (2018)	1968	26.2
--	----	--------	------	-------------	------	------

月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	大船渡	508.0	361	370.5 (1991)	1963	140.7
	八戸	315.5	362	289.7 (1943)	1936	87.2
	宮古	675.0	537	493.6 (1899)	1883	125.7
	山形	307.0	332	280.5 (1991)	1889	92.4
	仙台	644.5	528	347.0 (1991)	1926	122.0
	石巻	437.5	367	394.5 (1991)	1887	119.2
	福島	419.0	352	407.5 (2004)	1889	119.1
	白河	591.5	436	526.0 (2004)	1940	135.6
	小名浜	536.0	308	453.5 (1991)	1910	173.8
	宇都宮	520.5	355	490.0 (2004)	1890	146.5
	軽井沢	548.5	457	422.9 (1961)	1925	119.9
	前橋	432.5	374	392.5 (2004)	1897	115.5
	秩父	818.5	523	564.6 (1961)	1926	156.6
	館山	634.5	289	589.0 (1991)	1968	219.9
日光	844.5	418	697.0 (1961)	1944	201.8	
父島	405.0	307	388.0 (1989)	1968	132.1	
2	苫小牧	261.0	252	342.0 (1979)	1942	103.5
	三島	570.0	310	713.5 (2004)	1930	183.8
	尾鷲	1267.5	320	1458.5 (2017)	1938	395.7
3	長野	282.5	341	319.0 (2004)	1889	82.8
	松本	349.0	342	460.6 (1945)	1898	101.9
	熊谷	447.5 =	306	513.5 (2004)	1897	146.1
	上野	368.0	321	511.0 (2017)	1937	114.6
	伊良湖	606.0	371	669.0 (2004)	1947	163.2
	静岡	622.0	311	957.0 (2004)	1940	199.9
	大島	939.0	285	1293.0 (2017)	1939	329.0
	三宅島	758.0	198	986.0 (1991)	1942	383.3
	四日市	315.0	213	661.0 (2017)	1966	148.2
	奈良	279.0	251	443.0 (2017)	1953	111.1

月降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	与那国島	14.5	6	16.3 (1962)	1957	227.7
3	稚内	55.0	41	48.5 (1968)	1938	134.1
	小樽	66.5	51	37.0 (1977)	1943	130.3

月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	南大東島	237.4	132	228.7 (1969)	1947	180.0

月間日照時間少ない方からの順位更新

3位以内はなし

(注) 値の横に] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ（日別値）に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている（資料不足値）。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。
平年値とは 1981～2010 年の 30 年間の値を平均したものである。

○本資料に関連した各地点の所在地等の情報は、気象庁ホームページに掲載しています。

ホーム > 各種データ・資料 > 過去の気象データ検索 > 利用される方へ > 地上気象観測地点一覧

<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/chiten/sindex2.html>

(注意)

当資料に掲載されている天候の特徴や統計値は、現時点で得られている資料を取りまとめた速報です。

また、最新のデータを追加した上で、毎月 15 日頃に気象庁ホームページの「日本の天候の特徴と見通し」で詳しく解説しています。

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfcst/>